

令和6年度「心の健康観察」モデル校事業について

1 目的

1人1台端末を活用した「心の健康観察」を実施することで、児童生徒のメンタルヘルスの悪化やSOSなどを教職員が察知し、適切な支援につなぐことを目的とし、モデル校が効果的な活用方法等について研究する。

2 実施校

中島小学校、庄小学校、多津美中学校

3 実施期間

令和6年6月～令和7年2月 ※小学校1年生については2学期より実施

4 事業内容

(1) 1人1台端末を活用した「心の健康観察」による心の状態の把握

毎朝、児童生徒は1人1台端末を活用して、無料で利用できる学習eポータル「L-GATE」から個別に、心の状態を5段階で入力する。回答結果から教職員が児童生徒の心の状態を把握するとともに、児童生徒も自分自身の心の状態の変化に気付くことが期待される。

設問例

今の気分を、教えてください。【5択】



① すごく落ち込んでいる



② 少し落ち込んでいる



③ ふつう



④ 少しいい気分



⑤ とてもいい気分

相談したいことがありますか 【はい・いいえ】

すぐに相談したいですか 【はい・いいえ】

(2) SOSを受け止める校内体制づくり

教職員は、回答データを基に、児童生徒の心の状態の変化や発するSOSを早期に発見し、様子を観察したり、必要に応じて声を掛けたりするなど早期対応を行う。また、学校全体で共有することで、教職員が緊密に連携し、チームでの積極的な支援につなげる。従来から行われている、定期的なアンケートや教育相談等を基にした支援も継続する。

5 事業の流れ

令和6年度

6月 モデル校での「心の健康観察」開始

8月 各校で視聴可能な動画（モデル校の取組の様子等）配信
 校園長会で「心の健康観察」モデル校事業の説明

2学期～ モデル校小学1年生の「心の健康観察」開始

モデル校以外の希望校での「心の健康観察」開始

2月 研究成果まとめ（令和7年度全校実施に向けての検討）

3月 各校で視聴可能な動画（研究成果まとめ）配信